



平成23年10月31日

各 位

会 社 名： 株式会社ベネッセホールディングス
代表者名： 代表取締役社長 福 島 保
(コード番号：9783 東証・大証第一部)
問合せ先： 広報・IR部長 増本 勝彦
(TEL：042-356-0808)

「2012－2016年度 新中期経営計画」に関するお知らせ

当社は、2012年度（2013年3月期）を初年度とする5カ年の新中期経営計画を策定しましたのでお知らせいたします。

1. ベネッセグループ成長ビジョン

「教育（＝人づくり）」と「社会的課題の解決」に取り組む企業として

- ①世界の育児と教育、人材育成をサポートする
「**教育事業分野で世界 No.1 企業**」を目指します
- ②さまざまな高齢化の問題解決のため、
「**介護関連事業を重要な成長分野と位置づけ、さらなる成長**」を目指します

2. 目標数値

2016年度 売上高 6,000 億円、営業利益率 10%

- ・既存事業で確実に利益を確保し、グローバル展開と新規事業拡大に配分
- ・グローバル展開の加速により、海外売上高比率 25%を目指す

(単位：億円)

	2010 年度実績	2011 年度見通し	2016 年度目標
売上高	4,128	4,219	6,000
営業利益	428	338	600
海外売上高比率	11.7%	12.8%	25.0%
ROE	11.3%	9.8%	12%以上

3. 重点実行項目及び事業別戦略

「教育・育児」「語学・グローバル人材教育」「シニア・介護」の領域で、成長戦略を推進する

①グローバルな事業展開の加速

<海外教育事業領域>

- ・こどもちゃれんじ事業のグローバル展開強化
- ・中国での新規事業の開拓
- ・海外先進企業との提携・出資等

<語学・グローバル人材教育事業領域>

- ・企業向け語学・グローバル人材教育事業の強化
- ・新興国市場の拡大
- ・ELS 事業（留学支援事業）の強化

②国内の教育・育児事業の強化・拡大

<国内教育事業領域>

- ・進研ゼミの次世代化
- ・英語事業の強化
- ・塾・教室を使ったサービスの拡大

<生活事業領域>

- ・妊娠・出産・育児事業分野への集中・強化
- ・通信販売事業のビジネスモデル転換（e マーケットプレイス）

③シニア・介護事業の拡大

<シニア・介護事業領域>

- ・既存事業の着実な成長
- ・対象市場の拡大
- ・事業領域の拡大

4. 資本政策

成長に必要な事業投資と株主還元を引き続き積極的に行う

- ①配当
 - ・目標配当性向 35%以上
- ②自己株式取得
 - ・市場動向を見ながら自己株式を取得
 - ・発行済株式総数の 5%超過分は原則每期消却
- ③事業投資・M&A
 - ・事業投資：中長期的な成長への投資、基盤投資等
 - ・M&A：事業領域ごとに自立的な成長を目指して積極的に実施

以上

本資料に記載されております見通し、計画につきましては、当社が発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。